

（宛先）

倉吉市教育委員会

経済的理由により、就学援助を【 新規・変更・取消 】 申請します。

なお、就学援助の認定審査に当たって、住民基本台帳その他公簿の確認することに同意します。

(保護者) 申請者	(ふりがな) 氏名 ㊟ (変更前)	(新) 住所 〒682- 倉吉市 借家等の名称 自治公民館名	
	電話番号 (連絡のつきやすい電話番号を記入してください。)	住居の形態	持家 ・ 借家 ・ 借間

※新規申請時、お子さんが小・中学校両方に就学する場合は、代表して1部を小学校に提出してください。

※就学援助の認定を受けた年度内に変更又は取消の場合は、各学校に変更申請書を提出してください。

1 本人及び家族の状況 翌年度の申請に当たっては、援助を受けようとする日が属する年度の翌年度4月1日現在の年齢を記入してください。

		ふりがな 氏 名	生年月日 (年 齢)	新学年	現在の就学 援助の有無	教育委員会 記 入 欄	学校受付印 (申請受理時)
本人 (児童・生徒氏名等)	小学校		H . . (. 才)		有 ・ 無		
			H . . (. 才)		有 ・ 無		
			H . . (. 才)		有 ・ 無		
			H . . (. 才)		有 ・ 無		
	「 」 中学校		H . . (. 才)		有 ・ 無		
			H . . (. 才)		有 ・ 無		

上記児童・生徒を除き保護者を含む家族全員(世帯分離でも、同一家屋・同一敷地内に在住含む)を記入してください。	ふりがな 氏 名	生年月日 (年 齢)	児童・生徒との続柄	勤務先(職業)	雇用形態	同居有無
		S.H. . . (. 才)			常勤・パートタイム その他()	有 無
		S.H. . . (. 才)			常勤・パートタイム その他()	有 無
		S.H. . . (. 才)			常勤・パートタイム その他()	有 無
		S.H. . . (. 才)			常勤・パートタイム その他()	有 無
		S.H. . . (. 才)			常勤・パートタイム その他()	有 無

2 就学援助を希望する理由（又は変更、取消理由 例：転校、転出、保護者の経済状況の変化等）

(収入金額、家賃、養育費、その他考慮しなければならない家族の状況等詳細を記入してください。)	
□ (変更取消等) 異動年月日 年 月 日	
小学校長・ 園長確認印	上記の内容について相違ありません。（就学予定者は学校に提出前に確認印が必要です。） 小学校長又は園長名 印

3 認定の参考にするため、次の項目に該当するものがあれば○で囲み、該当する項目の関係機関等から通知されている通知書等の写しを添付してください。(変更届に必要な場合を含む。)

- (1) 前年度又は当該年度において、次のいずれかに該当する者
- ア 生活保護法に基づく保護の停止又は廃止
 - イ 地方税法第295条第1項の規定に基づく市町村民税の非課税 (所得課税証明書)
 - ウ 地方税法第323条の規定に基づく市町村民税の減免 (減免通知書)
 - エ 地方税法第72条の62の規定に基づく個人の事業税の減免 (減免通知書)
 - オ 地方税法第367条の規定に基づく固定資産税の減免 (減免通知書)
 - カ 国民年金法第89条及び第90条の規定に基づく国民年金の掛金の減免 (減免通知書)
 - キ 国民健康保険法第77条の規定に基づく保険料の減免又は徴収の猶予 (減免、猶予通知書)
 - ク 児童扶養手当法第4条の規定に基づく児童扶養手当の受給 (児童扶養手当の証書)
 - ケ 生活福祉資金貸付等補助金による貸付 (貸付決定通知書)
- (2) 上記(2)以外の者 ()

4 上記1本人に記入され、就学予定者のお子さんをお持ちの方に質問です。
現在 倉吉市に住民票がありますか。 はい ・ いいえ

委任状

私は就学援助を受ける場合、(児童・生徒名)
に係る就学援助の請求、受領、管理及び処理を就学(予定を含む。)する学校長に委任します。
ただし、学校長が提出する就学援助支給別申込書により口座振替とされる就学援助については、認定後に私が申請する口座振替申請書に基づき、指定する振込口座へ振替してください。

年 月 日

住 所

申請者(保護者)・委任者 氏名 _____ 印

(宛先)
倉吉市会計管理者

*以下学校長記入欄

本学校に就学する上記の者を就学援助を必要とする児童又は生徒(就学予定者を含む。)として報告します。
また、申請者が就学援助を受ける場合、上記委任状により受任します。

年 月 日

報告者・受任者 学校名及び学校長名 印

*以下教育委員会記入欄

新入学学用品費等支給(1年生)		認定日
入学前	入学後	